

2015 年度事業報告

社会技術革新学会

2015年度 実績	
概況	
他学会とも連携して活動するなど幅広く課題を取り上げて会員が研鑽するとともに、発表や議論の場を会員外にも提供しながら活動した。	
定期的な活動である学術総会、春季討論集会を開催した。学会誌は1回発行し、合計5件の報文・報告をweb上で公開した。会員が議論を深めることを目指して、学会ホームページ上に会員の自由投稿欄「論議の輪」を設けている。	
以上の如く実践的で具体的な活動を展開した。	
「その他事業（収益事業）」については実績がなかった。	
<h3>I. 事業にすること</h3>	
<h4>(1)技術・人間・制度・社会の視点から調査・分析・研究する事業</h4>	
学術総会	<p>第9回学術総会を開催した。 9月30日（水）12:00～18:00 会場：お茶の水女子大学 文教育学部1号館302室 参加者：32名 内容： (1)奨励賞伝達式 以下の受賞者に対して、奨励賞を伝達した。3名 　山田英雄氏 　新保利弘氏 　正木英司氏</p> <p>(2)一般発表 3件 筑波由美子氏（亜細亜大学大学院） 「総合報告における環境管理会計の役割」 萩原孝信氏（キリマンジャロの会） 「タンザニアにおける「さくら女子中等学校」に理数系教科の事例研究～～国際教育経営学の視点から見た最新動向～～」 小曾根茂氏（東京理科大学大学院） 「マザーワークの技術伝承に基づくグローバル展開のビジネスモデルが崩れさる危険性」</p> <p>(3)企画テーマ 4件 「経営者が語るグローバル時代の経営と理念」</p> <ul style="list-style-type: none">・逢坂紀行氏（綜研化学株式会社） 「綜研化学グループのアジア戦略と取り組み及び課題について」・大川原正明氏（大川原化工機株式会社） 「技術戦略と事業戦略—液体の微粒化、乾燥、粒子づくりへの取り組み—」・竹内 誠氏（株式会社サクション瓦斯機関製作所） 「グローバル時代における当社の経営課題として環境・エネルギー技術を考える」・柳下幸一氏（株式会社三進製作所） 「経営に及ぼすグローバリズムの光と影」

討論集会	<p>春季討論集会(2016)を社会技術革新学会と共に開催した。</p> <p>2016年2月23日(火)13:00~17:20</p> <p>会場: お茶の水女子大学 共通講義棟1号館303室</p> <p>参加者: 24名</p> <p>内容: 2テーマについてそれぞれ3名、1名の発表の後、討論を行った。</p> <p>テーマ「経営リスクをどうマネージするか?」</p> <p>(1)テーマI 「化学物質総合管理の規制から管理を経て経営(価値創造)への進化」</p> <p>(2)テーマII 「データ信頼性と経営リスク」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星川欣孝氏(ケミカルリスク研究所所長) 「TSCA修正の概要と米国の既存法規見直し過程の特徴」 ・榎尚史氏(お茶の水女子大学 ライフワールド・ウォッチセンター) 「日本企業の化学物質総合管理に係る活動の実態から見た課題」 ・栗谷しのぶ氏(弁護士(第二東京弁護士会所属)) 「化学物質管理における法的リスクと向き合うために ~日本の法制度と行政の執行体制の現状と課題~」 ・増田優氏(お茶の水女子大学 教授) 「データの信頼性—国際的整合性と実態的整合性—」
学会誌	<p>学会誌『技術革新と社会変革』を1回発行した。</p> <p>①2015年8月 第8巻1号発行</p> <p>内容: 報文1件、報告2件 総ページ数26</p>
セミナー・講習会	<p>学会主催のセミナーはなかった。</p>
その他	<p>自由投稿欄「論議の輪」の活用 2015年度の投稿はなかった。</p>
<p>(2)技術・人間・制度・社会の視点から集大成・体系化する事業</p>	
集大成・体系化	<p>今年度の実績はなかった。</p>

(3)教育・普及・啓発に関する事業	
教育・啓蒙	<p>(1)「知の市場」の講座運営に協力した。 「知の市場」の紹介をニュースレターで 行った。(ニュースレター発信)</p> <p>(2)以下の科目について研究会が知の市場の連携機関となり開講した。</p> <p><u>石油サウジアラビア教育研究会</u> 「UE535 資源・エネルギー・安全基礎論」(前期)</p> <p><u>社会技術学新学基礎教育研究会</u> 「FU516 社会技術革新学基礎論」(前期)</p> <p><u>社会技術学新学教育研究会</u> 「BF138 化学物質総合経営学基礎論」(通年) 「71 国際競争力論 b」(後期) 「81 人材論 b」</p> <p><u>リチウム電池教育研究会</u> 「BA515 社会技術革新学事例研究 1」(前期)</p> <p>(3)以下の科目について研究会が知の市場の連携機関になり、2016 年度のシラバスを検討・作成した。</p> <p>「BA515 社会技術革新学事例研究 1」(前期)</p>
運用 奨励賞制度の	第 8 回の奨励賞候補者の選考を 5 月 21 日の第 29 回理事会で行い、6 月 11 日の第 10 回通常総会で報告を行った。3 氏に対して 9 月 30 日の第 9 回学術総会の席上で伝達式を行った。
(4)講演会及び研究会の開催に関する事業	
講演会	今年度中の実施はなかった。

研究会	<p>9つの研究会で活動を行った。</p> <p>(1)事故事例研究会（Ⅲ）（2013年6月～2015年5月） 事故事例研究会（Ⅳ）（2015年5月～） 2016年度も活動を継続する。</p> <p>(2)リチウム電池教育研究会（2013年10月～2016年3月） (継続～2018年3月) 2016年度も活動を継続する。</p> <p>(3)石油サウジアラビア教育研究会（2013年10月～2016年3月） 2015年度で活動を終了する。</p> <p>(4)社会技術革新学基礎教育研究会（2013年10月～2016年3月） 2015年度で活動を終了する。</p> <p>(5)社会技術革新学教育研究会（2013年4月～2016年3月） 2015年度で活動を終了する。</p> <p>(6)韓国学教育研究会（2013年4月～2016年3月） 2015年度の活動実績なし。</p> <p>(7)法制教育研究会（2013年10月～2016年3月） 2015年度の活動実績なし。</p> <p>(8)多様性基礎教育研究会（2013年10月～2016年3月） 2015年度の活動実績なし。</p> <p>(9)金融教育研究会（2013年10月～2016年3月） 2015年度の活動実績なし。</p>
-----	--

（5）広報活動

ホームページ	学会のPRツールとして、ホームページを開設しており、適宜更新作業を行った。
ニ 会員向けスレター	会員宛ての連絡ツールとして、No.113～No.122まで合計10回を発行した。

II. 管理運営に関すること

通常総会

第10回通常総会
2015年6月11日(木) 19:00～20:30
会場：お茶の水女子大学
　　ライフワールド・ウォッチセンター

議案：

1号議案 主たる事務所に係る定款変更の件
2号議案 役員の選任の件
3号議案 2014年度事業報告および決算の承認の件
4号議案 2015年度事業計画（案）および予算（案）の承認の件

報告事項：

- (1) 学会誌発行の件
- (2) 研究会の活動報告と新たな研究会の発足の件
- (3) 社会技術革新学会奨励賞（2015年）受賞者の選考の経過報告の件
- (4) 会員の異動の件
- (5) 事務局長の選任の件
- (6) その他

理事会	<p>第29回から第32回まで4回開催した。</p> <p>第29回 2015年5月21日(木)19:00～20:30 会場：日本海庄や 茗荷谷店</p> <p>議案：</p> <ul style="list-style-type: none"> 1号議案 主たる事務所に係る定款変更の件 2号議案 役員選任の件 3号議案 2014年度活動報告及び決算の承認の件 4号議案 通常総会の開催と議案の決定の件 5号議案 奨励賞受賞者の選考ならびに決定の件報告及び協議事項： <ul style="list-style-type: none"> (1) 学会誌発行に関する件 (2) 研究会の活動報告と新たな研究会の発足の件 (3) 奨励賞対象者推薦に関する運営方針の確認の件 (4) 会員の異動の件 (5) 事務局長の選任の件 <p>第30回 6月11日(木) 19:00～20:30 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館401教室</p> <p>議案：</p> <ul style="list-style-type: none"> 1号議案 理事長の互選の件 2号議案 企画運営委員会委員および編集委員会委員の委嘱に関する件 <p>報告及び協議事項：なし</p> <p>第31回 10月23日(木)19:00～20:30 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館4階 402教室</p> <p>議案：なし</p> <p>報告および協議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第9回学術総会報告 (2) 中間期活動報告及び中間決算報告 (3) 春季討論集会開催についての自由討論 (4) 来年度事業計画及び事務局の在り方に関する自由討論 <p>第32回 2016年3月17日(木)19:00～20:30 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館401教室</p> <p>議案：1号議案 2016年度活動計画（案）及び 予算（案）の承認の件</p> <p>報告及び協議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 奨励賞対象者推薦に関する方針の件 (2) 2015年度活動報告及び決算見通し報告の件 (3) 春季討論集会（2016.2.23）実施報告の件 (4) 学会誌発行に関する進捗状況報告の件 (5) 研究会の活動報告の件
監査	<p>2015年4月28日に前年度の業務執行状況および会計処理状況について監査を実施した。</p> <p>適正であるとの監査結果であった。</p>

企画運営委員会	<p>理事会と同時開催の形で開催した。</p> <p>2015年 5月21日 (木)</p> <p>2015年 6月11日 (木)</p> <p>2015年 10月23日 (金)</p> <p>2016年 3月17日 (木)</p>																														
学会誌編集	<p>Eメール臨時編集委員会を活用しながら適宜開催し、学会誌『技術革新と社会変革』の編集方針や内容の検討を行った。</p> <p>第8巻第1号 2015.8に発行</p> <p>事業費の謝金(学会誌編集謝金)は、予算として100,000円を計上したが、研究室の寄与により、実際の支出は0円となった。</p>																														
情報基盤の強化	ホームページの改善を行った。																														
会員動向	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2015年</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>2016年</th> </tr> <tr> <th></th> <th>4月1日</th> <th>変更</th> <th>入会</th> <th>退会</th> <th>3月31日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正会員</td> <td>37</td> <td></td> <td>1</td> <td>5</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>学生会員</td> <td>3</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>賛助会員名簿 2016年3月31日現在 (敬称略) 日本化学工業株式会社</p>		2015年				2016年		4月1日	変更	入会	退会	3月31日	正会員	37		1	5	33	学生会員	3		2		5	賛助会員	1				1
	2015年				2016年																										
	4月1日	変更	入会	退会	3月31日																										
正会員	37		1	5	33																										
学生会員	3		2		5																										
賛助会員	1				1																										
会計	<p>当学会は、年度内実収入を会計処理基準にしている。活動内容を充実させること、大学研究室への過度な依存を解消していくことを念頭に置きながら支出管理を行った。</p> <p>経常収益 535,916円(予算比 75%) 経常費用 52,581円(予算比 4%) 当期正味財産増減額 483,335円 次期繰越正味財産額 2,948,089円</p> <p>管理費の給与手当は、予算680,000円を計上したが、研究室の寄与により、実際の支出は0円となつた。</p>																														